



# 中神っ子ウインズ

令和8年3月吉日  
第三号  
昭島市立中神小学校  
中神っ子ウインズ保護者会広報部



校長 小原 弘樹

## 仲間と楽器を演奏するよさ

日差しがようやく春めいてまいりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

1学期の始業式、入学式に始まり、サマーアンサンブルコンサート、中神保育園での夕涼み会、運動会、学芸会、多摩っ子コンサート、東京都小学校管楽器演奏会、スプリングコンサートなど、中神っ子ウインズの皆さんの活躍は見事なものでした。生き生きと演奏する姿が印象的な中神っ子ウインズの皆さん。今回は「仲間と楽器を演奏するよさ」について改めて考えてみました。よさは、大きく3つあると思います。

### 1 粘り強く取り組む力が育つ。(個人之力)

楽器の練習は、すぐに成果の出るものではありません。思うように音が出ない日もありながら、毎日の練習を積み重ねていく中で、粘り強く取り組む力が育っていきます。中神っ子ウインズの皆さんが練習に真剣に向かい合う姿から、こうした力が確かに育っていることを感じます。

### 2 組織内でのバランス感覚が育つ。(集団之力)

仲間と楽器を演奏するためには、自分だけでできればよい、ということでは1つの作品になりません。主旋律を担当する人、ハーモニーを支える人、リズムを刻む人など、それぞれが違う役割をもち、1つ欠けても演奏として成立しません。自分の立ち位置を考えながら行動する力は学校生活や社会生活において、大いに役に立つことでしょう。

### 3 ストレス耐性が育つ。(困難に折れない心)

楽器の演奏は、思い通りに音が出なかったり、仲間と息が合わなかったり、うまくいかないことの連続です。それでも練習を続け、緊張感の中で本番の演奏をやり遂げる経験は、ストレスを受け止め、乗り越える力を育てます。

音楽を通して身に付けた力は、演奏の場面だけでなく、学校生活やこれからの人生において、子供たちを支える大きな力になってくれることでしょう。

今年度も中神っ子ウインズが活動できたのは、支援する会の皆様や保護者の皆様、地域の皆様のご尽力のおかげであると深く感謝しております。引き続き、中神っ子ウインズの活動を支えていただければと思います。



## 中神っ子ウインズ担当教諭

早いもので、今年度も終わりが近付いてきました。この時期は、1年間の活動の成果が最も表れる時期です。団員になったばかりで合奏に一生懸命についてきた4年生。演奏技術の向上を目指して努力を重ねた5年生。周りを見ながら声を掛け、ウインズを引っ張ってきた6年生。自分の楽器が決まり、意欲的に練習に取り組んだ準団員。1年を通して、それぞれの子供たちが確実に成長した姿を見ることができました。

今年度も校内外様々な舞台で演奏する機会に恵まれました。中でも2月に行われた創立60周年タイムカプセル開封式で校歌を演奏できたことは、特に心に残っています。多くの卒業生が見守る中での演奏、それに合わせて卒業生が笑顔で校歌を口ずさむ姿がとても印象的でした。中神小学校や校歌、そしてウインズへの温かい思いが伝わってきました。50周年のスライドでは中神っ子ウインズの歩みも紹介され、10年前も今と変わらず、保護者や地域の皆様に支えられながら、先輩から後輩へと大切に受け継がれてきたことを改めて実感しました。コロナ禍では思うように活動できない時期もありました。距離を取り、壁に向かって練習する日々の中でも、一生懸命に取り組む子供たちの姿、そして支えてくださる皆様の熱い思いがありました。その困難を乗り越え、今こうして演奏できていることに、心から感謝しています。これからも中神っ子ウインズのサウンドが受け継がれていくことを願っています。

6年生はいよいよ卒団を迎えます。これまで活動を続けてきたことを、ぜひ誇りに思ってください。ウインズでの経験は、これからの中学校生活でも必ず力になります。時には後輩たちの様子を見に来て、アドバイスをしてくれたら嬉しいです。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、今年度もウインズの活動に温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 外部指導講師

新しい仲間を迎え、今年もウインズの皆さんは、たくさんの場所で音楽を届けてきました。その一つ一つの舞台上、子どもたちの真剣なまなざし、響き合う音色、そして心を入れた演奏が、多くの方々の胸に温かい感動を生み出してきたことと思います。日々の練習で積み重ねてきた努力は、決して表には見えないところで光り続けています。その積み重ねが、今のウインズの豊かで力強いサウンドをつくり上げました。演奏のたびにいただいた拍手やご声援は、子供たちの音楽が確かに誰かの心に届いた証です。その喜びと感謝の気持ちを、どうかこれからも大切にしてほしいと思います。

そして、この1年間、子どもたちを支え、励まし、見守ってくださった先生方、地域の皆さま、保護者の皆さまにも、心より感謝申し上げます。皆さまの温かい応援が、子どもたちの成長を大きく後押ししてきました。

6年生の皆さん。ウインズで過ごした日々は、きっと皆さんの宝物です。仲間と奏でた音、努力を重ねた時間、喜びも悔しさも分かち合った経験は、これからの人生を支えてくれる大切な力になります。どうか自信を持って、新しい一歩を踏み出してください。

バトンを受け継ぐ3・4・5年生の皆さん。先輩たちの姿から学んだことを胸に、一つ一つの音を大切にしながら、さらに素敵なウインズの音をつくっていきましょう。

最後に―― どんなときも「素敵な笑顔で」。その笑顔こそ、皆さんの音楽をいちばん輝かせる力です。明日からの演奏も、心から楽しんでください。

## 中神っ子ウインズ指導員

今年度の中神っ子ウインズの準団員は、パート数以上の人数が入り、楽器が足りなくなりそうになりながらも、みんなで仲良く活動しています。短時間の活動が当たり前となった今、やりたいことはたくさんありますが、ただ音を出すのではなく、きれいな音を出せるように気を付けながら練習に取り組んでいます。ダンスも好きで、振り付けの案もたくさん出せて積極的に練習に取り組み、しっかりと身体表現もできているので、来年からの演奏にも繋げていけるのではないかな、と期待しています。

4月からは先輩として、身体だけではなく音の表現力と技術を身に付けながら、大人数で合奏することの楽しさや達成感を実感してってもらいたいと思っています。

地域、ご家族の皆さまにも、成長した姿を温かく見守っていただけたら幸いです。

## 中神っ子ウインズを支援する会代表

中神っ子ウインズの皆さん、1年間の活動お疲れさまでした。

昨年行われました「サマーアンサンブルコンサート」は、アンサンブルも良かったと思いますが、最後の合奏がとても良かったです。まさかこの時期にこのような合奏を聴けるとは思ってもいませんでしたので、とても感動的でした。

3月に行われる「スプリングコンサート」では、保護者をはじめたくさんの地域の方々に演奏を聞いてもらえるものと思い楽しみにしています。地域とともに微力ながら応援させていただきます。皆さんこれからも頑張ってください。

地域の皆様、今後ともご支援・ご声援のほど宜しくお願い致します。

## 中神っ子ウインズ保護者会代表

日頃より、中神っ子ウインズの活動に温かいご理解と多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年度も学校行事や中神保育園での演奏、多摩っ子コンサート、東京都小学校管楽器演奏会、スプリングコンサートと多くの方々の前で演奏する貴重な機会をいただきました。

支援する会の方々をはじめ、地域の皆様、卒団生の先輩方と大勢の方が聞きに来てくださり、改めて中神っ子ウインズが皆さまに支えられていることを実感いたしました。

皆さまからの拍手や励ましのお言葉は、子供たちの大きな自信となり、日々の練習への意欲に繋がっています。保護者会を代表しまして心より感謝申し上げます。

今後も中神っ子ウインズが皆様に親しまれ、応援をしていただけますと幸いです。

引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。

♪ 3学期は「東京都小学校管楽器演奏会」「創立60周年タイムカプセル開封式」「スプリングコンサート」で演奏しました♪



【中神っ子ウインズを支援する会会員の皆様へ】

住所変更や退会希望など変更事項がありましたら、

中神小学校の副校長先生あてに電話かFAXでご連絡ください。

